



(株)東急モールズデベロップメントと 連携協定を締結しました

川崎市は「武蔵小杉東急スクエア」を運営する株式会社東急モールズデベロップメントと**中原区**の**魅力の創造・発信**に関する連携協定を締結しました。これまで連携を積み重ねてきた中原区役所と武蔵小杉東急スクエアが本協定の締結により更に密接に連携・協力し、地域に関する告知スペースの創出、地域課題の解決を目指すイベント開催等の協働事業を促進するとともに、官民相互の人材交流の場づくり等の連携活動を推進していきます。その第一弾として、令和4年3月に武蔵小杉東急スクエアと中原区役所の若手による人材交流会を開催する予定です。

1 連携協定内容

- (1) 地域の魅力の創造・発信に関する情報交換
- (2) 地域の魅力づくりにつながる協働事業
- (3) 地域の魅力に関する情報発信
- (4) 相互の人材交流
- (5) その他、目的達成に必要なこと



2 現場サイドからのコメント

<武蔵小杉東急スクエア 総支配人 関戸雄一郎（せきど ゆういちろう）>

武蔵小杉東急スクエアは、お陰さまで今年の4月で開業から9年を迎え、地域の皆さまと共に成長してきました。これまで川崎市様とはイベントの実施やエリア情報の発信などにおいて連携させていただいておりました。本協定を契機として、更なるパートナーシップを深め、地域課題の解決や地域発展に積極的に貢献してまいります。商業施設としてのお買い物やお食事の場といった機能に留まらず、地域のハブとして中原区の魅力を引き出し、街の価値向上に尽力してまいります。

<中原区長 永山実幸（ながやま みつゆき）>

中原区では本地域に立地するさまざまな企業との連携・共創が区の魅力の一つと考えています。武蔵小杉東急スクエア様とはこれまで積み重ねてきた意見交換が地域情報の発信や地域を盛り上げる取組に発展してきましたので、本協定をきっかけに更に双方の強みを生かした連携ができることを楽しみにしております。中原区としては地域が生活の場のみならず、数ある魅力や資源を共有できる場となるよう取組を推進してまいります。

3 これまでの両者の主な取組

- ① 小学生を対象とした「わたしたちが暮らす未来の武蔵小杉」をテーマとした「おえかきコンテスト」を開催
- ② 「地域を一緒にキレイに」を目的とした清掃活動「コスギタウンクリーニング」を年4回開催（武蔵小杉駅周辺企業20社、最大100人が参加）
- ③ 川崎市と民間企業の数社が取り組む「eco-wa-ring Kawasaki（エコワリング川崎）」に武蔵小杉東急スクエアが場所を提供。参加者が施設の展望デッキで野菜づくりを実施



コスギタウンクリーニング



eco-wa-ring Kawasaki

問合せ先

川崎市中原区役所まちづくり推進部地域振興課 佐藤
電話 044-744-3282
株式会社東急モールズデベロップメント広報部 信田
電話 03-3477-6708